



とびっくす TOPICS ~in海外~

9月号 2008.9.19

国際業務室 内線3702.3715

011-233-1093

「130年振りの大雨」



(記録的な大雨を報じた地元紙)

8月25日上海中心部 徐家匯では1時間に117.5ミリの猛烈な豪雨となりました。これは130年振りの記録的な大雨で、市内150ヶ所の道路が冠水し、11,000世帯が浸水しました。

私の住居、事務所のある虹橋経済開発区、日本人が最も多く集まる「古北地区」などが最も冠水がひどく、私も当日は道路が川のようになっていた為、やむなく靴・靴下を脱ぎ、ズボンの裾を膝上までまくり上げ、裸足で上の新聞の写真のような「川」を漕いでようやく事務所までたどり着いたのです。

新聞によると登校途中の女の子が車の中に閉じ込められ水死したほか、朝7時から昼2時までの交通事故が3,165件、車の故障も約700件に上ったといわれています。当日は出勤途中バスに4~5時間閉じ込められたというような話も数多く聞きました。

今でも、日本人同士が会えば「あの雨の日は大丈夫でしたか？」と聞くのが挨拶のようになってきました。ただし、結局大雨もその日の夕方には上がり、帰宅する頃には冠水の痕跡は全く消え失せていました。

原因はそもそも記録的な豪雨であったことは無論ですが、上海市自体の排水インフラが悪いことに加え、地下鉄工事などで至るところ排水システムが寸断されていることを原因の一つにあげる人もいます。

北陸銀行 上海事務所：南 敏律

「中国流振り込め詐欺」



ある日、私の携帯電話に一通のメールが届いた。

『父さん、母さん、トラブルに巻き込まれて警察に捕まってしまいました。明日の朝、すぐに僕の友達の口座6222021901000272219に4000元を振り込んでください。詳しいことは、出所してから話します。王奇より』。なんと判りやすい「振り込め詐欺」である。果たして、ひっかかる人がいるのだろうか・・・？

こんなメールが届いたこともある。『建設銀行口座番号、6227007200030241824。口座名義、姜旭。至急振り込み願います！』。一応「振り込め詐欺」だが、金額もなければ、理由もない。もしかしたら、なにかの募金活動か？？ここまできると、笑い話の種にしかならない。

中国の携帯電話は「メールアドレス=携帯電話番号」なので、この手のメールを不特定多数に送信することは極めて簡単である。この手のメールのほか、投資勧誘、百貨店広告など、いろいろなメールが毎日のように送られてくる。使いによっては、有効な情報発信手段だが、どうやら悪いことに使う輩が増えつつあるようである。

瀋陽事務所：正司 毅

「北京オリンピック~中国人観客の日本人選手へのブーイングは反日感情?!」

色々なことがありましたが、無事にオリンピックも終了しました。

何度か競技を見る機会にも恵まれ、気になったことが何点ありました。

一つは、日本でも放送されていたようですが中国人観客の日本人選手に対するブーイングです。これが反日感情なのかという私は、違うと思います。たしかにそのような中国人もいるでしょうが、大半はスポーツ観戦そのものが初体験で、応援の仕方がわからない、ルールもわからない行動で皆がブーイングしているから自分もそうする、といったふうに悪意はあまりなく、極めて幼稚で単純な行動であると思います。でも理由はどうあれ、不愉快であったことは確かでした。

二つには、会場周辺のダフ屋の多さです。元値が日本円で1枚750円の子チケットが30,000円から45,000円くらいの価格で平気で売っていました。が、北京市の最低賃金が13,000円/月なので、1枚売りさばれば2ヶ月分の給料以上を稼げることを考えると、必死になるのもうなずけます。

北京事務所：坂口 秀之

